



ふれあひ西本郷小

平成30年度
12月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより 平成30年 11月30日(金)
一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本小の子
キャッチフレーズ:あいさついっぱい みんながえがお 西本小

『 他人の生活をうらやまないこと 』

校長 川上 裕二

早いもので、今年も残すところあと1ヶ月となりました。12月6日(木)からの個人面談では、短時間ではございますが、2学期のお子さんの様子を振り返りながら、今後に生かせるような実りある時間にさせていただければと思います。



さて、「となりの芝生は青くみえる」ということわざがありますが、自分の生活を振り返ってみても、どうしても考えてしまうのが、「他人のことはよく見えるなあ」ということです。「どうしてあの子は勉強ができるんだろう」「あの子はいっぱいお小遣いもらっていいな」など、家庭環境、身体の様子、習い事等々、他の人の良い面ばかりが目について、その人に追いつく努力をせずに嫉妬^{しつと}だけで終わってしまうのが人間の悲しい性質です。思想家の福沢諭吉は「世の中で一番醜^{みにく}いことは、他人の生活をうらやむことである」と述べていますが、まさにその通りだと思えます。

また逆に、「あの子だけには負けたくない」「あの人にはこんなこと言われたくない」などと思ってしまうことがあります。ここでいう「あの子」とか「あの人」の意味するものは何でしょうか。それは、人をランク付けする差別心です。だから「自分が勝手に決めた、自分よりランクの低い人からバカにされ、くやしい」と思い、それがケンカの原因にもなります。「何か言われたらいやだから発表したくない」「こんなに目立ったら周りの人に何か言われるかも」と思う子どももいます。まず、まわりの大人が他人の悪口を言ったり中傷したりすることなく、つまらないプライドを捨て、子どもと真に向き合うことが大切だと思います。

「必要のない人間はいない」

人間というものは、面白いものであり、不思議なものであり、必要のない人間というのはいないのである。私が人間に好き嫌いのある人は真の指導者になれないと、日頃から言っているのはこうした理由によっている。

研究グループを考えてみても、それがいわゆる優秀な人材だけで構成されると、そのグループはたいてい途中で挫折するのである。へそ曲がり的人がいればその人はへそ曲がりぶりを発揮し、テンポの遅い人がいればその人はテンポの遅さでかえって問題の本質に決定的に迫ることが出来るかもしれない。

何事も一人では成し遂げられないし、その意味では人は誰一人として自分をあきらめてはならないのだ。

本田 宗一郎 ～ 本田技研工業 (HONDA) ・ 創業者